



平成 30 年度 長伏小学校区 第 2 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

10月26日（金）に開催された「平成30年度長伏小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日 時	平成 30 年 10 月 26 日（金） 19:00～20:40		
会 場	中郷文化プラザ		
参加団体 (25名)	松本町内会 御園町内会 御園子ども会 松本幼稚園 松本幼稚園 PTA	長伏小学校 長伏小学校 PTA 中郷西中学校 スクールガード 松本子ども会	保健委員会 民生委員・児童委員 中郷地区地域包括支援センター 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「現在の状況を確認しよう」
- 4 「地域でできることを考えよう」
- 5 「話し合いの内容発表」
- 6 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

各団体間の情報やお願いしたいことなどを共有しました。

■主な情報交換の内容

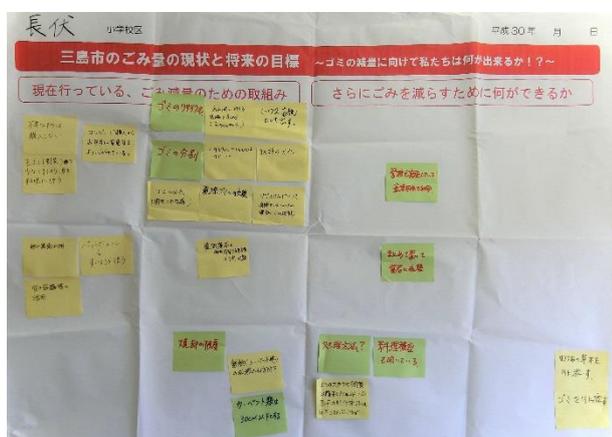
中郷西中学校	11月11日にバザーをします。ふるまいでつきたてのお餅をだすなどの企画があるのでぜひ来てください。中郷西中は地域VSとして吹奏楽演奏や神輿担ぎなど生徒を多く地域に出しています。4町内あるため行くことができない場所もでてきてしまうこともあります。ご理解ください。
民生委員・児童委員	独居老人が増えています。連絡を取った方がいい1人暮らしの方、虐待がありそうな小さいお子さんがいましたら、民生委員まで情報をください。
三島市社会福祉協議会	高齢者の居場所づくり、地域の支え合いについての相談があれば、些細なことでも結構ですので、ご相談ください。
中郷地域包括支援センター	認知症の高齢者も増えており、第2、第4土曜日の午前中に“ふらっとカフェ”を開催しています。お子さんから高齢者までのどなたでも立ち寄ることができる場所なので、ご利用ください。
保健委員会	スマートウェルネスみしまの取り組みで、11月18日の市民すこやかふれあいまつりに参加します。
松本幼稚園	「幼稚園 de 遊ぼう会」と園庭開放をしているので、ぜひお越しください。
松本子ども会	10月7日のお祭りで、中学生に子供が担ぐ神輿の手伝いをしてもらいました。これからもお手伝いしてもらい、楽しい活動をしていきたいと考えています。
長伏小学校PTA	11月3日におやじの会がイザ！カエルキャラバンを開催するので、ぜひ遊びに来てください。11月17日に学校支援地域本部で木の手入れをするので、お手伝いください。
松本町内会	各団体の皆さまと一緒に防災訓練を行ってきました。訓練への青少年の参加人数を増やしていきたいです。
御園町内会	町内会の活動に中学生が協力してくれます。ありがとうございます。 夜中にゴミ出しをする人がいます。町内で注意喚起を行いたいです。 町内でできることは限られています。最終的には予算の壁にぶつかることもありますので、補助金の拡大をお願いしたいです。

「地域でできることを考えよう」のまとめ

今回の連絡会のテーマである「三島市のごみ量の現状と将来の目標」と「多くの住民・団体が関わる自主防災活動について」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、各テーマに分かれて意見交換しました。

	ごみ量の現状と将来の目標
	自主防災活動

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。



■グループ別意見交換のまとめ

グループA

ごみ量の現状と将来の目標

現在行っている、ごみ減量のための取組み

さらにごみを減らすために何ができるか

現在の取組み

■ゴミを出さない

- ・不要な物は購入しない
- ・生ゴミ（野菜）を少なくするよう、皮も料理に使う
- ・紙の裏面利用
- ・ペットボトル→水筒を使う
- ・空き容器等の活用

■リサイクルに出す

- ・再利用に対する意識を高める（子どもの時から）
- ・ミックス古紙として出す
- ・リサイクルできるものはリサイクルへ
- ・リサイクルについて清掃センターの方の講話（幼稚園）
- ・資源ゴミへの交換
- ・紙類等は有効活用できる所に提出

■ゴミを分別する

- ・ゴミの分別（園児にも指導）
- ・紙類の分別

■料理講座も開いている

何ができるか

- 学校で実施している資源回収を利用
- まとめておいて業者に依頼する
- 草木を自然にもどす

【ゴミ出しの知識】

- = 以前は 50cm であったのが、今は 30cm となっているが敷物（カーペット等）の処理の仕方は？
- ・カーペット類は 30cm 以下とする

現在の防災訓練の参加状況

多くの住民・団体が関わるには？

現在の取組み

■参加の状況

- ・御園 H29 年 150 名
- ・松本 1400 戸の内、約 400 名
- ・長伏地区各戸 1 名以上は、参加するように指示が出ているが、どのような状況かは分からない
- ・中郷地区地域包括支援センター母体の「梅名の里（老人保健施設）」が毎年行っている
- ・長伏・御園の合同会議を 4 月～10 月に実施

■参加者のマンネリ化

- ・同じ参加者
- ・マンネリ化している
- ・長伏民生委員で今年は参加活動する
- ・訓練日時を知らない人もいる

■借家の人の参加は少ない

- ・借家の方はあまり出てこない（知らない）

■お年寄りの参加も少ない

- ・健康な人しか来ない
- ・市からは避難要請があるが、実行できない
- ・避難準備で連絡したが、断られた

■小学生：少、中学生：多

- ・小学生の参加が少ない（長伏小）
- ・中学生は地域 VS で参加率が高い

課題

= 開示できない名簿どうする？

- ・避難指示・勧告・準備が分からない

= 名前だけでも開示して欲しい

- ・名簿を使うには？
- ・学校でも子どもの情報開示が出来ない
- ・PTA で使う時は PTA で名簿情報を集めている

= 毎年同じことの繰り返しになっている

関わっていくためには

●民生委員が参加協力する

- ・12 月の訓練は民生が協力
- ・危機管理課から教わって協力

●学校と町内会の合同訓練がある

- ・11 月 12 日に訓練がある
- ・長伏と御園は合同訓練をしている
- ・町内ごとではなく避難所（学校）ごと実施した方が実質的
- ・夏に中西中が水害の避難場所になり、学校でも協力したが、避難所ごとの訓練の必要性を感じた

■避難訓練で中学生を使って欲しい

- ・参加した中学生に仕事を与えて欲しい

■開示のタイミングが分からない

- ・避難支援の人の説得に市の人が協力して欲しい
- ・避難所に入るには要支援者の名前を書かないと入れない
→開示拒否はできない